

令和4年度 丸森町協働によるまちづくり交付金(地区別計画事業費)事業計画書

事業別	地区別計画記載内容	新規・継続	事業名	事業内容	実施主体	事業費				事業費内訳		事業内訳				
						地区別	(うち生涯学習)	復興	その他	費用科目		開催時期	対象者	開催回数	参加予定数	備考
地区別	【耕野元気化計画】 1-11-2 耕野の景観作り	継続	道端花壇作り	被災道路が多い地区内にあってもできる限りの道端花壇づくり等を進め美しい景観を作る。	総務部/ 行政区	60,000				花苗代	¥60,000	5～9月	地区民	12	250	
地区別	【耕野元気化計画】 1-11-2 耕野の景観作り	継続	花木の植樹事業	各行政区に花木の植樹するための助成をし美しい景観を作る。	産業観光部/ 行政区	20,000				花木購入助成	¥20,000	随時	地区民	2～3行政区	50	
地区別 復興	【耕野元気化計画】 1安全安心の里作り	継続	無理しない 地域づくり事業 (組織見直し) 【課題解決】	様々な地域課題に直面し過疎化、高齢化が進む地区において住民調査などを実施し無理せず維持できる地域の体制づくりをする。	総務部			50,000		講師謝金 委託費 消耗品代	¥50,000	随時	地区民	通年	230戸	アンケートの実施
地区別 自主	【耕野元気化計画】 1-13-2 安全・安心の地域づくり	継続	消防活動支援事業	消防団活動、消防演習を支援。 防災用資材の購入。	消防団/ 世話係/ 婦人防火/ 自主防災	10,000		30,000		資材代	¥40,000	随時	地区民	通年	50	
地区別 復興 自主	【耕野元気化計画】 1-12 自然環境にやさしい暮らしを進める	継続	公衆衛生事業	地区の清掃・消毒、適正なゴミ処理、減量、リサイクルを進めるとともに研修会を実施する。 災害により破損している集積所の修繕に助成する。	公衆衛生組合	10,000		30,000		資材代 研修バス代 薬剤代	¥40,000	通年	地区民	通年	230戸	
復興	【耕野元気化計画】 1-13-1 安全・安心の地域づくり	継続	自主防災事業 【課題解決】	次の災害に備え自主防災組織の組織強化の為に防災訓練、防災用品準備を行う。 地域に合った避難マニュアルの作りを進め住民が安心して暮らせる組織づくりを行う。 防火貯水槽の清掃、維持管理を進める。	自主防災組織			300,000		講師謝金 委託費 資材代	¥300,000	通年	地区民	3～12	230戸	
復興	【耕野元気化計画】 2-21-1 交通の便を確保する	継続	道路愛護会事業	道路支障木の伐採、除草、清掃を進める。 災害強い道路作りの為各行政区において支障木の伐採等町道の環境整備を行う	総務部/ 行政区			80,000		人件費	¥80,000	随時	地区民	12	230戸	
復興	【耕野元気化計画】 3-32-2 耕野型観光の整備を行う	継続	耕野花いっぱい事業	災害により崩落している公園内の歩道の再整備他、安全に配慮した公園作りを行い山里での楽しい暮らしを発信する。 ツリーハウスの維持管理を行う。	産業観光部会			200,000		復旧費 維持管理費	¥200,000	4～9月	地区民	4	80	
復興	【耕野元気化計画】 3-31-2 高齢者がいつまでも元気で豊かな生活を送る	継続	耕野うめえもの市事業	大震災、台風災害で生産量、販売額が著しく減少している地区内の農産物の加工・販売等の支援を行う。 又、その他たけのこ、干し柿等に関するイベントを開催し地場産品の販売をする。	うめえもの市会/ 産業観光部			30,000		資材代 消耗品代 旅費	¥30,000	通年	地区民	3～12	200	
地区別 復興	【耕野元気化計画】 1-13-1 安全・安心の地域づくり 3-33-3 里山での楽しい暮らしを発信する	継続	ころたけハウス事業	避難所の付属施設としての機能もある滞在型宿泊施設「ころたけハウス」を運営し研修・交流等住民と来訪者の交流を促進する他避難所施設の充実を図る。	総務部			20,000		維持管理費 修繕費	¥20,000	通年	地区民 外部者	通年	200	
地区別 自主	【耕野元気化計画】 2-22-1 高齢者がいつまでも元気で豊かな生活を送る	継続	いきいき健康講座	高齢者世帯を中心に心身の健康作りと併せて、教養を高め親睦を図る。	保健福祉部会	20,000				消耗品 材料代	¥20,000	9～10月	地区民	6	120	
地区別 復興 自主	【耕野元気化計画】 2-22-1 高齢者がいつまでも元気で豊かな生活を送る	継続	歩け歩け事業	健康増進と社会見学を兼ねて歩け歩け会を開催する。	保健福祉部会	50,000	20,000			バス代 消耗品代	¥50,000	8月、3月	地区民	2	50	

令和4年度 丸森町協働によるまちづくり交付金(地区別計画事業費)事業計画書

事業別	地区別計画記載内容	新規・継続	事業名	事業内容	実施主体	事業費				事業費内訳		事業内訳				
						地区別	(うち生涯学習)	復興	その他	費用科目		開催時期	対象者	開催回数	参加予定数	備考
地区別	【耕野元気化計画】 2-24-2 高齢者と若者の交流 の場の設置	継続	敬老会	長年にわたり地域に貢献された方々の長寿を祝う。	保健福祉部会	120,000				記念品 バス代 消耗品代	¥120,000	9月	75歳以上 敬老者	1	100	
地区別 復興 自主	【耕野元気化計画】 2-24-3 高齢者と若者の交流 の場の設置	継続	お茶のみ会事業	いつまでも安心して暮らせるように女性・高齢者・児童・などが集える場を作る。 高齢者が安心して生活できる見守を行い孤独にならない機会作りをする。 又その場において高齢者に防災教育を行う。	保健福祉部会	10,000		20,000		講師謝金 消耗品代	¥30,000	通年	地区民	8	160	
地区別 復興 自主	【耕野元気化計画】 2-24-3 高齢者と若者の交流 の場の設置	新規	集落支援員事業 (仮)気軽に集まる場 事業 【課題解決】	まちづくりセンターの1室を活用し送迎付きで高齢者等が気軽に集まる場を設け交流の場を作る事により心身ともに健康で過ごせる機会づくりを行う。	保健福祉部会 集落支援員 地域おこし協力隊			20,000		視察研修 講師謝金 消耗品代	¥20,000	通年	地区民	8	160	
地区別 復興 自主	【耕野元気化計画】 2-24-3 高齢者と若者の交流 の場の設置	新規	集落支援員事業 (仮)高齢者見守り、買い物支援事業 【課題解決】	民生児童委員と協力しながら独居世帯の見守り、買い物支援などをおこなう。又、買い物ツアーなどを企画する。	保健福祉部会 集落支援員 地域おこし協力隊			20,000		視察研修 講師謝金 消耗品代	¥20,000	通年	地区民	8	160	
地区別 自主	【耕野元気化計画】 4-41-3、4-24-2 地区を再認識する	継続	耕野豊年盆踊り大会	地区の元気発信の為住民、出身者、他地区住民と協働で耕野盆踊り大会を8月14日に行い、交流を図る。	産業観光部会	100,000				花火代 資材代	¥100,000	8月	地区民 外部者	1	300	
地区別 生涯学習	【耕野元気化計画】 442-1 将来のリーダーの育成 4-45-1 スポーツの振興	継続	集まれ青年たちよ！ スポーツ観戦に行こう！事業	若者が集う機会を設定し将来のリーダー育成をするとともにプロスポーツを観戦し地区民の見識を広め感性を磨く。 オリンピックホストタウン事業を開催する。	教育文化部会	40,000	40,000			バス代 消耗品代	¥40,000	7月	地区民	1	30	
生涯学習	【耕野元気化計画】 4-41-1 地区を再認識する	継続	耕野ふるさとまつり	地域の文化・芸術・趣味・特技等の発表の機会と交流の場を作る。	教育文化部会	50,000	50,000			資材代 花火代	¥50,000	12月	地区民 外部者	1	200	
生涯学習 自主	【耕野元気化計画】 4-43-1 少子化対策を促す	継続	わらすこクラブ事業	児童等の体験学習の手助けをする。	教育文化部会	10,000	10,000			資材代 消耗品代	¥10,000	随時	小学生 未就学児	1	20	
生涯学習 自主	【耕野元気化計画】 4-45-1 スポーツの振興	継続	地区民体育祭	ニュースポーツ等無理なく出来る範囲でのスポーツの振興・交流をする祭の開催。	教育文化部会	140,000	140,000			資材代 花火代	¥140,000	5月	地区民 耕野小	1	300	
生涯学習 自主	【耕野元気化計画】 4-45-1 スポーツの振興	継続	球技大会事業	グランドゴルフ祭を開催する。	教育文化部会	20,000	20,000			資材代 消耗品代	¥20,000	7月	地区民	1	100	
生涯学習	【耕野元気化計画】 4-46-1 生涯学習の推進	継続	趣味の会事業	女性を対象とした交流・各種教室を開催する。	教育文化部会	20,000	20,000			講師謝金 資材代 消耗品代	¥20,000	随時	地区民	1	20	
振興会		新規	空き校舎活用事業	住民アンケートを参考に耕野小の空き校舎活用を考え実践する。	教育文化部会							随時	役員会 区長会 検討委員会	随時		

事業別	地区別計画記載内容	新規・継続	事業名	事業内容	実施主体	事業費				事業費内訳	事業内訳				
						地区別	(うち生涯学習)	復興	その他	費用科目	開催時期	対象者	開催回数	参加予定数	備考
振興会		継続	人件費			120,000				職員人件費 期末手当 ¥120,000	3月				
合 計					1,900,000	800,000	300,000	800,000	0	1,600,000					

※地区別計画記載内容は、地区別計画書のどの部分に該当する事業か記載すること。

※事業費のその他は、事務局運営費、育成費、自主事業費からの支出の場合記載のこと。(特に育成費は、カッコ書きで金額を再掲し記載のこと)

※令和3年度の計画は新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、通常通りの事業運営が出来る事が前提とする。